

発行 豊頃町  
〒089-5392  
中川郡豊頃町茂岩本町125番地  
☎015(574)2213  
発行日 2026年5月29日  
編集 豊頃町住民課広報情報係

今月の表紙



毎年恒例、春の風物詩。豊頃町の酪農家の民さんから大切な牛たちを預かり、町営牧場へ入牧させ、秋までその成長を見守ります。

役場などの連絡先

- ◆役場  
☎(574)2211(代表)・FAX(574)3750(総務政策課)
- ◆各課等(ダイヤルイン)  
総務政策課 .....☎(574)2211  
住民課 .....☎(574)2213  
福祉課 .....☎(574)2214  
施設課 .....☎(574)2215  
産業課 .....☎(574)2217  
農業委員会 .....☎(574)2218  
議会事務局 .....☎(574)2222  
教育委員会(教育課) .....☎(579)5801  
(図書館) .....☎(579)5802  
(総合体育館) .....☎(574)2480
- ◆支所・出先機関・町内関係機関  
大津支所 .....☎(575)2021  
こどもプラザとよころ .....☎(574)3931  
保健センター .....☎(574)3141  
給食センター .....☎(574)4600  
社会福祉協議会 .....☎(574)3143  
ココロコテラス .....☎(578)7202
- ◆地域情報通信基盤施設の故障受付窓口  
NTT 東日本データセンター ☎0120(860)023  
[24時間365日受付]

ホームページ

豊頃町 <https://www.toyokoro.jp/>  
豊頃町社会福祉協議会 <http://toyokoro-shakyo.com/>

豊頃町の人口と世帯

4月30日現在(前月比)  
住民基本台帳に基づく  
人口 2,731人( 3)  
男 1,337人( -1)  
女 1,394人( 4)  
世帯 1,424世帯( 10)

町内の交通事故

交通事故死ゼロ2,816日  
令和8年1月1日  
~5月10日(前年比)  
発生 0件( -1)  
死者 0人( 0)  
傷者 0人( -1)

目次 CONTENTS

大津地区津波住民避難訓練が行われました

- 広報とよころ
- 04 特集 豊頃の台所事情
  - 06 はるにれは見ていた
  - 08 6月は食育月間です
  - 09 子宮がん乳がん検診
  - 09 納税(納付)通知書の様式が変わります
  - 10 国民健康保険税の税率について
  - 11 税金は納期内に納めましょう
  - 12 令和8年度介護保険料のお知らせ
  - 13 国民年金からのお知らせ
  - 14 釧路弁護士会おなやみごと相談
  - 15 防災気象情報が新しくなります!
  - 15 水泳教室参加者募集
  - 16 空き家・空き地利活用事業補助金
  - 16 駐在だよりはるにれ
  - 17 豊寿大学一般教養講座  
やさしい俳句講座のご案内
  - 17 労働保険について
  - 17 町民文芸
  - 18 みんなの図書館

役場だより

- 19 表紙「入学児童記念品贈呈」
- 20 令和8年度事業計画
- 21 令和8年度しゃきょう収支予算
- 22 「ガンバルーンゲームオリンピック開催」ほか
- 23 「頭の体操教室(おとなの寺子屋)開講」ほか
- 24 「ご寄付のお願い」ほか

裏 とよころカレンダー

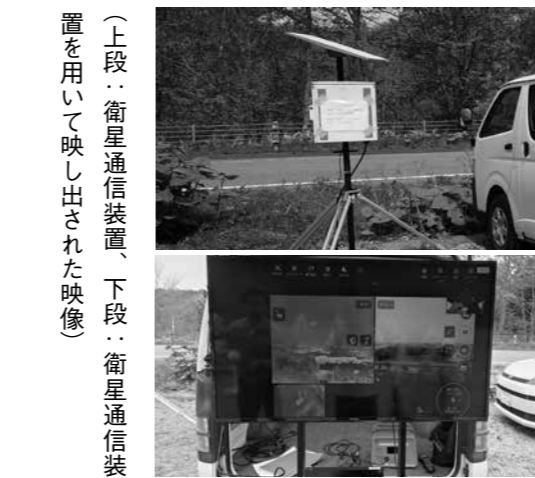


③ 津波緊急避難場所に集合している様子  
② 津波救命艇に避難した様子  
③ ドローンを使用した呼びかけを体験する様子  
④ 出港する漁船の様子



大津地区津波住民避難訓練が行われました

**防災思想の普及を図る**  
5月15日、大津地区津波住民避難訓練が、大津漁業協同組合(中村純也組合長)や大津地域づくり協議会(前川剛司会長)、大津地区行政区、豊頃消防署、豊頃消防団、北海道開発局帯広開発建設部、北海道(漁業取締船ほくと、十勝総合振興局)、陸上自衛隊、帯広警察署等の関係機関の協力のもと実施され、地域住民を含む約200名が参加しました。  
この訓練は、マグニチュード8以上クラスの大津波(震度6強)が発生し大津波警報が発令されたことを想定したもので、避難場所である国道336号に面して設けられた「津波緊急避難場所」や大津市街区に設置された「津波救命艇」へ避難するものです。  
当日は、大津波警報を知らせるサイレン吹鳴後、地域住民の方々は津波緊急避難場所へ避難しました。津波救命艇に避難した大津小学校の児童は、ドアの開け閉めや備蓄品の確認、トイレの確認、救命艇の上に梯子で昇る体験などを行いました。体験後、「救命艇にたくさんの食べ物やタオルがあった」「梯子に昇るのが怖かったけど救命艇の上昇に昇れた」と率直な感想を話しました。  
大津漁港では大津漁業協同組合主催の沖出し訓練が行われ、参加した漁船は次々と出港し、沖合到着後、組合との無線通信を実施しました。



(上段)衛星通信装置、下段)衛星通信装置を用いて映し出された映像

**衛星通信の検証を実施**  
今年、国道336号津波緊急避難場所の携帯電波の不感地帯解消のため、衛星通信(スターリンク)の活用検証を実施しました。衛星通信ができることにより、避難所の電波状況が改善され、遠隔の避難所など外部との通信もできるようになります。  
避難訓練完了後、住民の皆さんは大津コミュニティセンターに集まり、「ほくと」に配備されているドローン飛行訓練を見学しました。ドローンはA1により人や車などを感知してモニターに表示することができ、どこに人がいるのかが空からわかります。参加した大津保育所の子どもたちは、カメラとスピーカーを搭載したドローンを使って、広い範囲へ呼びかけをする体験を行いました。